

主催：
京都府自閉症協会
NPO 法人生活支援センターあすく

自閉症セミナー

ライフステージに合わせた支援

とき：
2010年4月17日(土)
5月22日(土)
6月12日(土)

いずれも13:30～17:00
(受付13:00～)

ところ：
ハートピア京都
(地下鉄烏丸線「丸太町
駅」下車 5番出口上がる)

参加費：
<一般> 1500円
<正会員> 無料
<賛助会員> 1000円
(各回、当日徴収)

申し込み方法：
裏面の申し込み用紙に必要事項を記入して、FAX
(075-813-5157)で
送付してください。

定員200名。受講票は発送いたしません(参加できない場合には連絡させていただきます)

問い合わせ：
自閉症協会事務局(宮内)
TEL:075-813-5156(月水金10時～15時)まで



後援(申請中):

京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都新聞社会福祉事業団、京都府社会福祉協議会、京都知的障害者福祉施設協議会、京都障害児者の会協議会、TEACCHプログラム研究会京都支部、(社福)京都総合福祉協会

第1回
2010年4月17日(土)
幼児期・児童期の支援

第2回
2010年5月22日(土)
青年期・成人期の支援
(生活編)

第3回
2010年6月12日(土)
青年期・成人期の支援
(就労編)

講演
「小学校育成学級における支援」

松尾博史
(京都市立吉祥院小学校)

視覚支援やソーシャルスキルトレーニングの工夫について、実際の実践をもとにお話しします

講演
「成人期の生活デザインをイメージしよう！」

水野敦史
(それいゆ西部地域センター)

成人期の生活イメージと様々な支援について。成人期の生活をめざして何が必要かを整理します。

講演
「自閉症者の就労支援とジョブコーチの役割」

小川浩
(大妻女子大学)

ジョブコーチの役割、そのスピリット、方法技術のエッセンスについて、また自閉症の人たちの上手なジョブコーチの使い方、就労に向けて家庭や学校で行うべきことのヒントについてもお話しいただきます

実践紹介
「小学校育成学級の1日」

北福浩章
(京都市立大藪小学校)

朝の会から6時間目、放課後という1日の流れにそって、今までの工夫をお話しします。

実践紹介
「日中活動支援の現場から」

粟田紀江
(障害福祉センターあらぐさ)

養護学校卒業後の生活づくりにおいて日中活動で大切にしていること、また、地域で暮らしていく上での課題について、現場からの報告です。

実践紹介
「『共に働く』手ごたえある日々 “やったらやれるんや、やらさへんだけや!”」

山田美智子
(株式会社 アクス)

多くの自閉症の方たちが働く会社の雇用主として、そして共に働く工場長の立場から、彼らとの24年間の経験を通して自閉症の方の就労についてお話しします。

※「育成学級」は京都市における特別支援学級の呼称です。

自閉症セミナー申込用紙

(ふりがな) 名前		()	自閉症協会 会員種別	正会員 賛助会員 非会員
自宅	住所	〒		
	電話		FAX	
勤務先	勤務先		職種	
	住所	〒		
	電話		FAX	
Eメール				
連絡先		自宅	勤務先	Eメール
参加される回に○をして ください		第1回()	第2回()	第3回()

FAX:075-813-5157

会場案内

ハートピア京都（京都府立総合社会福祉会館） 京都市中京区竹屋町烏丸通東入る
 京都市地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車⑤番出口（地下連絡通路にて会館と直結）
 京都市バス、京都バス「烏丸丸太町」下車すぐ
 ※ 会場には駐車スペースがありませんので、周辺の駐車場をご利用下さい。

